

第二学期 終業式

12月23日（金）に、第2学期終業式が行われました。コロナ感染症対策として、3年生は体育館、1・2年生はリモートで実施されました。

校長先生からは、2学期の始業式で話した「自分の目標をもって、達成できるように頑張ること」について、毎日の学習やスポーツ大会、実習等で、最後まで頑張ったこと、咲笑祭では小・中学部を支え、学校全体を盛り上げてくれたこと等、2学期よく頑張ったことのお話をいただきました。生徒たちも、それぞれが2学期を振り返りながら満足した表情が見られました。



その後、保健委員会の生徒から、冬休みの過ごし方について①体を動かす②スマホ等を使いすぎない③早寝早起きをする④食生活に気を付ける⑤感染症対策をしっかりとする、の5点の話や冬休みの生活について話がありました。また、「相馬支援チャンネル」でアップする「ラベンダー体操」について、実際に体験して体を動かしました。冬休み、ぜひ見ながら運動に励んで欲しいと思います。



また、オリジナルTシャツ甲子園の表彰も合わせて行われました。



地域の实習で学ぶ

2学期の学習では、地域等と様々な連携をして学習を充実させることができました。

後期現場実習では、地域の企業や福祉事業所に協力していただき「働くこと」について学びを深めたり、各教科等を合わせた指導や教科別の学習等では、地域の方々やお店、市役所、専門家等と連携して学びを深めたり、Google meetを活用して沖縄県に住んでいる方と連携して学びを深めたりするなど、本校の中だけでなく、「地域」と連携しながら、生徒たちが学びを深めることができました。

地域の方々の皆様、様々なご協力ありがとうございました。



大堀相馬焼を学ぶ



沖縄県の方から学ぶ



鹿島区役所で学ぶ



地域の農家と連携して作る



地域のセブンイレブンで学ぶ



相馬農業高等学校と学ぶ

冬休みは、これまでの学習を振り返ったり、家族の手伝いをしたりと、時間を有意義に使って過ごしながら、よい2023年を迎えていただければと思います。